

2021

三重教務所通信




発行人:三重教務所長 安田 雅
〒511-0073 桑名市北寺町 47 教務所開所時間 平日 9:00~17:00
☎:0594-21-8000 FAX:0594-21-8010

✉ 三重教務所 E-mail mie@higashihonganji.or.jp
桑名別院本統寺・三重教区HPアドレス <http://mie-betsuin.com/>



○但馬弘宗務総長の逝去について

去る9月23日午前2時頃、かねてより病氣療養中であつた但馬弘宗務総長が逝去いたしました。

但馬弘宗務総長（大聖寺教区興宗寺前住職）は、1959（昭和34）年9月生まれ。大谷大学文学部仏教学科卒業後、宗議会議員を7期務め、参務を2回歴任し、2016年12月の宗会（臨時会）で宗務総長に指名されました。

総長在任中、2023年の宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要に向けた総計画の策定をはじめ、2020年11月には大谷暢顯前門首から大谷暢裕門首への門首継承式を見届けたほか、今年6月の宗会（常会）では、宗務改革における行財政改革の実施に向けた内局案を提示いたしました。

なお、8月25日付にて、但馬宗務総長の入院加療に伴い、参務の望月慶子が宗務総長臨時代理に任命されておりますので、当面の間、宗務総長臨時代理を継続いたします。

○三重選挙区宗議会議員選挙の当選人について

去る9月13日に、任期満了に伴う宗議会議員選挙が行われ、下記のとおり当選人が決定しましたのでお知らせします。

当選人：中川 和子 氏（三重組常願寺住職）

任 期：2021年9月17日～

2025年9月16日



荒木智榮選挙管理会長より
当選証書を受け取る中川氏

○三重教務所の業務体制について

新型コロナウイルス感染症拡大による三重県の緊急事態宣言発出に伴い、感染拡大防止の観点から出勤抑制及び業務時間短縮を行い対応してまいりましたが、9月末日で緊急事態宣言が解除される見込みであるため、10月1日より平常業務としますのでご承知おきください。

【住職任命】

員弁組	西善寺	渡邊 啓真（2021年8月28日就任）
三重組	安正寺	山田 恵文（2021年8月28日就任）

【敬弔】

南勢2組 善龍寺（大石）前坊守 山田 禎（2021年9月18日寂）

○内局巡回について

今年度より宗門において「宗務改革推進本部」が設置され、今後の宗門組織や教化及び財務の諸課題について協議が進められています。

その内容を中心とした内局巡回が今年度下記のとおり開催される予定です。この内局巡回は、行財政改革の目的の明確化を図り、持続可能な宗門機構への変革に向けた取り組みとして開催されます。

参加対象の皆さまには、後日ご案内をいたしますが、ご予定くださいますようお願い申し上げます。



前回（2018/9/11）の内局巡回

日 時：2022年1月31日（月）午後2時～午後4時30分頃（時間は予定）

場 所：桑名別院本堂等（他サテライト会場を検討中）

内 容：宗務改革（行財政改革）の推進に向けて

対象者：宗議会議員及び参議会議員、教区会議員、正副組長、教区門徒会員、教区教化委員会委員、教区坊守会委員

その他：WEB 併用を検討中

○研修会(公開)のおしらせ

聖典基礎講座

◎期 日 10月26日（火）

◎時 間 13:30～16:30

◎会 場 桑名別院本堂

※ Zoomを使用したオンライン併用

◎講 師 高柳 正裕 氏（真宗大谷派教学研究所 元所員）

◎テ ー マ 「親鸞聖人、そして親鸞聖人が遇われた七高僧に会う—真実の自己・世界に会う」

◎参加費 無料

◎申し込み 三重教区・桑名別院ホームページ <https://mie-betsuin.com//> から申し込みください。

※ 詳細は同封のチラシをご覧ください。

テレホン法話のご案内

10月 1日～15日 … 榎 歩 氏（中勢1組 安養寺住職）

10月 16日～31日 … 藤田 研裕 氏（三講組 善長寺住職）

心をひらく 24時間 いつでも どこでも テレホン法話 ☎ (0594) 23-6191

○ 教化推進総務会

- ・ 8月25日に会議を開催した。各部門の報告の後、①教区合同協議会の持ち方について、②「三重教区帰敬式実践運動推進計画」について、③寺族門徒研修小委員会からの「コロナ後の葬儀を考えるシンポジウム」について協議を行った。
- 次回は、10月12日（火）午前10時から開催予定。

○ 特伝推進本部

- ・ 8月26日月例会議を対面・オンライン併用で開催。①慶讃法要に係る企画要員会議報告（海野本部員）②教化推進総務会報告（森本部長）③特伝懇談会開催期日を確認(i)三重組三部（10月28日）(ii)三重組二部（11月10日）(iii)三重組三部（12月6日）。桑名組は未定。④特伝本部員研修会12月27日開催、特伝講師・補導研修会第1回1月21日、第2回2月21日開催を確認。⑤教化推進総務会に提案する「教区合同協議会」開催概要を検討。⑥「特伝懇談会」開催概要を検討。

○ 社会教化小委員会

- ・ 9月8日にオンラインで会議を開催した。内容は、今年度事業について。まず、公開講座（佐野明弘氏）について、開催時期や開催形態、内容について話し合った。講師の佐野明弘氏は、2019年度から3年連続講座として計画している。テーマは「真宗と社会問題」。今回は社会問題を例に挙げながら、私たち真宗門徒としての在り方をお話しいただいた。今年度は、来年4月～6月頃開催で、前回同様、ZOOMによるオンライン開催を含め、詳細について今後検討する。ジェンダー問題に関する学習会については、来年5月10日（火）、講師に岡久美子氏（シニアライフ研究所りあもでんな代表）を迎え開催する。こちらも、ZOOMによるオンライン開催を中心とした講座として計画している。

次回は12月17日（金）午後1時30分から開催予定。

○ 教学研究室

- ・ 9月16日に本年度第1回月例会を開催。研究員10名が参加。藤嶽明信室長講義では、「善導の『観経疏』に依りながら『観経』の教えが説かれる条件（発起）としての「六縁」を確認しつつ「発起序」の展開から見ると、『観経』に先立つ釈尊の教えから、なお頭かにならなければならなかった「往生浄土の教え」としての『観経』の位置づけを、善導は確認していきます。そのことを念頭において、親鸞聖人は善導の視座を通して浄土教の興起をどのように捉えておられるのか。『教行信証』「総序」の文を手掛かりに尋ねてみますと『浄土の教えが説かれる機縁が熟して、王宮における逆悪の中に浄土往生の行業（念仏）の歩みの機と縁が彰かになって、釈尊は韋提希に安養浄土を選ばしめさせられた。このようにして苦悩の群萌、逆謗、闡提が救われていく教えが初めて頭かになっていった』と述べられています。善導は釈尊一代の教えの展開を踏まえて『観経』が説かれる必然性を述べられました。宗祖はそのことを踏まえながら「難思の弘誓は難度海を度する大船、無碍の光明は無明の闇を破する恵日なり」と本願成就まします

故に、ここに「浄土の教え」ということが人々のうえに明かされていったのだと。阿弥陀の本願からの大きな流れがあるという展開の中で捉え、表現されているのです」と述べられた。

○ 教区坊守会

・ 8月30日（月）に役員会議を開催した。内容は、緊急事態宣言下での「第一回坊守講座」の開催形態について。講師にはオンラインでお話しいただき、ZOOMのみの開催とする。さらに後日、坊守会員全員に講座のDVDを配布することとする。その他、『坊守会だより』の掲載方法、7月27日の坊守会連盟会議の報告、三重教区慶讃法要お待ち受け大会についての進捗状況報告を行った。

・ 9月9日（木）に「第一回坊守講座」を開催した。講師は安藤弥先生で講題「三重教区を中心にした真宗の歴史」についてお話しいただいた。当日のZOOMでの参加人数は33人。



・ 9月14日（火）に役員会議をZOOMで開催した。三重県の緊急事態宣言が延長されたこともあり、10月5日の「第二回坊守講座」もZOOMのみの開催とする。また、「第一回坊守講座」の反省点を話し合った。講座中は、講師が真っ黒な画面に向かって講義するのは話しにくいだろうということで、参加者には顔を出して受講するようお願いしたが、画面の自分の顔が気になり受講しにくかったという声をいただいた。次回からは可能な方は開講式と閉講式だけ顔を出していただき、受講中はカメラをオフにして集中してお聴聞していただくことで講師と確認する。その他、『坊守会だより』の件、東海連区坊守会長会議の日程決定の連絡、現地研修について、報恩講の加勢の件について打合せを行った。

今月の法語

人生が行き詰るのではない

自分の思いが行き詰るのだ

安田 理深 / 出典『お寺の掲示板』より

○ 書籍のご案内

『真実のよりどころ—真宗における本尊—』

海 法龍 著 定価：88円（税込）

私たちは、この人生において何を「本当に尊いこと」として生きているのだろうか。日ごろ、限りある身の事実を忘れ、無意識に何事も人と比べ合いながら生きる私たちに、あるがままのいのちの尊さに目覚めることを呼びかける場、御本尊を中心とした生活を勧める小冊子。



『亡き方からのメッセージ—浄土真宗の葬儀—』

二階堂 行壽 著 定価：88円（税込）

葬儀とは、何のため、誰のために勤めるのか…。亡き方が、無言のうちに遺されたメッセージを教えとして静かに聞き、私たち自身の“いのちの事実”を受けとめ生きていくため儀式、「浄土真宗の葬儀」を勤めることの大切さをつづる小冊子。



『子どもと読みたいほとけさまのおはなし』

—24のレターブッカー—』

藤 祐樹 木村 慎 酒井義一 杉原 隆 西尾朋央 松下 蓮
佐賀枝夏文 狐野やよい 本間義敦 中村 薫 栗栖寂人
楠 信生 青井和成 星野 暁 金 暁子 江馬雅臣 桂川正見
櫻木 証 大橋宏雄 平野喜之 金石潤導 松扉 覚 寺本 温
四衢 亮 著 定価：715円（税込）



「いい天気ってどんな天気のこと？」

「人生で大事なことって何？」

「死ぬことはこわい？」

子どもは感じた疑問を素朴な言葉で伝えてくれます。私たち大人もそんな感性をもっていたはずなのに、どこに置いてきてしまったのでしょうか。

子どもの素朴な疑問を大切に。子どもの頃の自分にあらためて会う。そんな子どもと大人をつなぎ、一緒にほとけさまのお話を聞く一助となることを願った子どもも大人も読める短編の法話集です。仏教や東本願寺に関するミニコラムも掲載。



日	曜	行事内容
1	金	青少幼年教化小委員会 14:00-
2	土	
3	日	
4	月	特伝補導学習会 15:00-
5	火	第2回坊守講座 13:00-(Zoom)
6	水	坊守会役員会 13:30-(Zoom)
7	木	教研月例会 13:30-(Zoom 併用)
8	金	教区同推協定例協議会 9:30- / 教区会参事会懇談会 13:30-
9	土	
10	日	
11	月	「差別と人間を考える」協議会常任委員会 10:00-(Zoom 併用) / 花まつり実行委員会 14:00-
12	火	教化推進総務会 10:00- / 慶讃法要に係る企画要員会議(第4回作業部会)14:00-
13	水	特伝本部員事前学習会 10:00-(Zoom 併用)
14	木	特伝本部会議 13:30-(Zoom) / 児連月例会 13:30-
15	金	合唱団「ひかり」練習 13:00-
16	土	所長巡回=中勢2組(組会、組門徒会合同 13:30-、於:法因寺)
17	日	
18	月	教区寺院活性化支援室設置にかかる会議 13:30-
19	火	特伝本部員事前学習会 10:00-(Zoom 併用) / 寺族門徒研修小委員会 13:30-
20	水	【中止】連区野球大会(三重当番)
21	木	部落差別問題に関する協議会 13:30-【於:しんらん交流館・三重同朋会館3階講堂(WEB)】
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	三重真宗教学学会 14:00-
26	火	⑤聖典基礎講座 13:30-
27	水	
28	木	
29	金	合唱団「ひかり」練習 13:00- / 特伝補導学習会 15:00-
30	土	
31	日	

- ① 別院行事案内(A3版:本堂等掲示用。A4版:組門徒会員配布用。) ② 法語ポスター ③ 聖典基礎講座チラシ
④ 第2回坊守講座チラシ